

冬は強風と高波に注意！

12月からは、西高東低の冬型の気圧配置が多くなり、北よりの季節風が強まり海上では波が高くなります。

気象台は、強風や高波により、災害が発生するおそれのあるときには、注意や警戒を呼び掛けるために注意報や警報を発表します。

発表基準は下記の表のとおりです。なお、注意報や警報の発表は、強風や高波となる3～6時間前に発表します。

注意報	発表基準
強風注意報	風速15m/s以上
暴風警報	風速25m/s以上
波浪注意報	波高2.5m以上
波浪警報	波高6m以上

また、大しけ(波高6m以上)や、風速の急激な強まりや風向の急変または波の急激な高まりが予想される場合には、2日程度前から、「高波と強風に関する宮古島地方気象情報」を発表します。

マリンレジャーや船舶の運航など海での活動の際は、事前に、「**注意報・警報、気象情報**」の確認をお願いします。

下記の気象台ホームページからも確認できます。



宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ

<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先: 宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30~17:15)